

# 令和7年度 金沢市水道水源保全審議会

いつもの水を、いつも。



金沢市企業局

BUREAU OF  
WATERWORKS  
AND SEWERAGE  
KANAZAWA

1. 開会
2. 金沢市公営企業管理者挨拶
3. 委員紹介
4. 会長選任
5. 会長挨拶
6. 議事
  - 第1号「令和7年度 水道水源保全活動報告」
  - 第2号「令和8年度 水道水源保全活動について」
7. 閉会

# 金沢市水道水源保全審議会 委員名簿

(氏名五十音順・敬称略)

氏名	公職名等
飛鳥井 幸彦	林野庁 近畿中国森林管理局 石川森林管理署 署長
小坂 隆	寺津町会長
砂山 亜紀子	もりラバー林業女子会@石川 代表
中野 真理子	石川県立自然史資料館 副館長
原 宏江	金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 准教授
山崎 浩一	金沢森林組合 代表理事組合長
山名 佑樹	石川県 農林水産部 森林管理課 課長

任期 令和7年4月1日 から 令和9年3月31日 まで

# 金沢市水道水源保全審議会の概要

## 審議会の設置根拠

金沢市における水道水源の保全に関する条例「水道水源保全条例」 第4章（第11条～第13条）

本市の水道水源の水質の保全を図るため、金沢市水道水源保全審議会（以下「審議会」という。）を置く。  
(条例第11条)

## 審議会の任務

- 水道水源保全条例に規定する事項その他の水道水源の水質の保全に関する事項について、市の諮問に応ずること

### 条例に規定する事項

- ・ 水道水源保全区域の指定・変更・解除 （条例第8条）
- ・ 水道水源保全区域内における行為の届出等に対して市が行う助言・指導 （条例第9条）
- ・ 水道水源の水質の保全に関し必要な事項について市に意見を述べること（条例第12条）

# 水道水源保全区域における開発行為



平成18年12月1日～令和7年10月31日

- ・金沢市における水道水源の保全に関する条例 第7条(行為の届出) 0件
- ・森林法 第十条の二(開発行為の許可) 0件

※森林法第十条の二  
地域森林計画の対象となっている民有林においての開発行為は、農林水産省令で定める手続に従い、都道府県知事の許可を受けなければならない

- ・土石又は樹根の採掘
- ・開墾その他の土地の形質を変更する行為

# 議事第1号 「令和7年度 水道水源保全活動報告」

## 1. 水源保全活動

水源保全区域パトロール など

## 2. イベントの開催

かなざわ水道フェスタ など

## 3. 広報活動

出前講座における啓発 など

# 1. 水源保全活動

## ① 水源保全区域パトロール

- パトロール強化（回数の見直し）  
※ 昨年度審議会の意見により

（令和6年度以前）  
年2回パトロールを実施



（令和7年度より）  
年6回以上実施に変更

水源涵養林の状態の観察や不法投棄等の監視のほか、  
破損した啓発看板の修繕、林道のゴミ回収等を行った



破損看板の修繕



林道のゴミ回収



### <パトロール結果>

今年度は合計7回実施し、啓発看板の破損や多少のゴミが散見されたが、大きな異常は見られなかった



# 1. 水源保全活動

## ○ 林野庁石川県森林管理署との合同パトロール ※ 昨年度審議会の意見により

令和7年10月29日 犀川ダム湖にてボート上より目視による確認を合同で実施



- 犀川ダム周辺の国有林が、水道水源として重要な役割があることを再認識できたことは有意義であった
- 今後もパトロール等の活動を通じて、連携して水源保全区域の保護活動や意見交換を行っていきたい



# 1. 水源保全活動

## ② 水道水源涵養林地の除草



水道水源涵養林地の管理のため、  
堂町地元保存会にて除草を2回実施  
していただいた

※菊水地区については、林道復旧工事が継続していることから、今年度の除草の実施を見送った





# 1. 水源保全活動

## ③ 水道水源涵養林地の補植



保全区域のパトロールで確認した  
枯れた樹木の補植を実施

- ①樹種 : コナラ
- ②補植方法 : 枯れた樹木の補植
- ③補植時期 : 11月7日
- ④補植場所 : 内川ダムサイト公園前



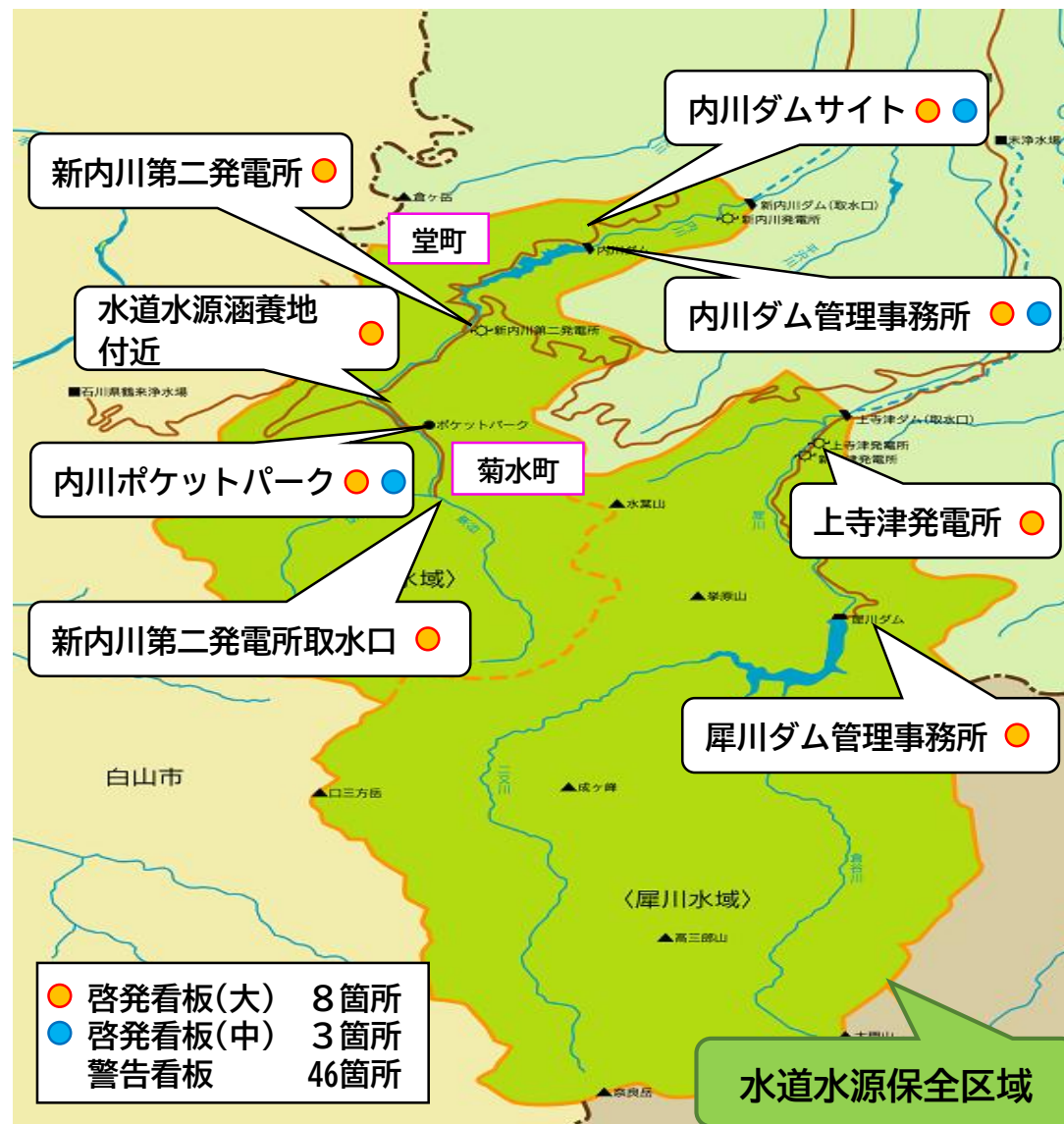
※菊水地区での補植は  
林道の復旧工事完了後  
に実施予定



# 1. 水源保全活動

## ④ 警告看板の取替

水源保全に関する周知啓発のため、  
堂町地元保存会に警告看板を寄贈し、  
破損した2か所を取替えていただいた



# 1. 水源保全活動

## ⑤ 水源水質の監視

### 有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）の水質検査結果（令和2年7月～）

(ng/L)

実施年月	暫定目標値 <sup>*1</sup>	末浄水場			犀川浄水場		四十万中配水場
		原水	緩速浄水	急速浄水	原水	浄水	浄水
令和2年7月	50	ND <sup>*2</sup>	ND	ND	ND	ND	ND
令和3年1月		ND	ND	ND	ND	ND	ND
令和3年7月		ND	ND	ND	ND	ND	ND
令和4年1月		ND	ND	ND	ND	ND	ND
令和4年7月		ND	ND	ND	ND	ND	ND
令和5年1月		ND	ND	ND	ND	ND	ND
令和5年7月		ND	ND	ND	ND	ND	ND
令和6年1月		ND	ND	ND	ND	ND	ND
令和6年7月		ND	ND	ND	ND	ND	ND
令和7年1月		ND	ND	ND	ND	ND	ND
令和7年7月		ND	ND	ND	ND	ND	ND
備考	・四十万中配水場では県水を受水しているため、浄水のみを検査しています。						

\*1：国の定める暫定目標値であり、PFOS及びPFOAの量の合算値

\*2：Not Detectedの略であり、定量下限値（5ng/L）未満を表す





# 2. イベントの開催

## ① かなざわ水道フェスタ(令和7年6月1日)

第67回

水道週間

かなざわ

水道フェスタ

in 末浄水場

2025年

6月1日

9:00~16:00

内容

- ・浄水場の施設見学
- ・金沢市の水道事業の紹介
- ・給水車による応急給水体験
- ・できたて水道水の試飲コーナー

※マイボトルご持参で給水もできます。

(アンケートにご協力いただいた方)

水道水を作るときに発生する土を利用した

お花の苗プレゼント ※なくなり次第終了

第67回水道週間スローガン

透き通る 誇れる水に 感謝する

水道週間は、水道の現状や課題について理解を深め、今後の水道事業の取組について協力を得ることを目的として、全国の水道事業体で毎年実施されています。

お問い合わせ

金沢市企業局 上水課  
金沢市末町1-1 (末浄水場内)

TEL: 076-229-2006  
FAX: 076-229-1110

 金沢市企業局

BUREAU OF  
WATERWORKS  
AND SEWERAGE  
KANAZAWA



水道水源保全区域MAP等を掲示したほか、昨年度放送の、  
いいね金沢「金沢の水はどこから？水源を訪ねて」を上映し、来場者にPRを行った  
・来場者数 734人(前年 862人)



掲示板コーナー  
に水道水源保全  
区域MAPの掲示



マイボトル給水  
機の周辺に水源  
保全活動などの  
広報パネル設置



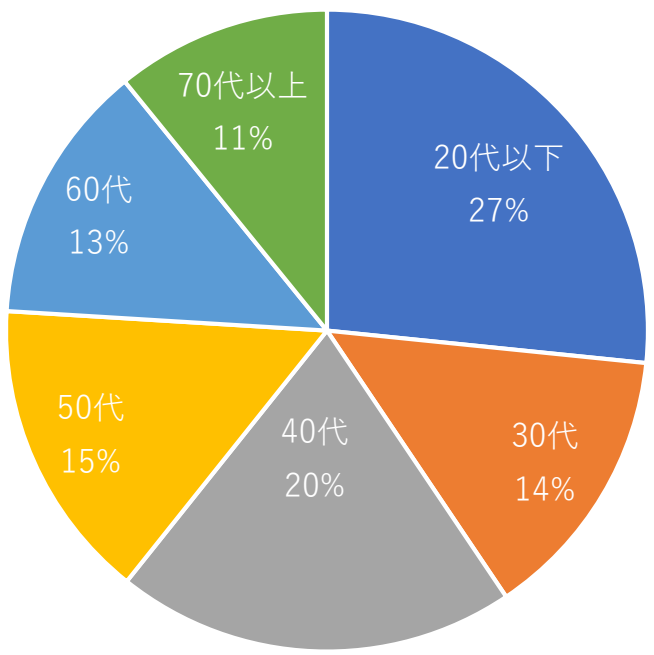
いいね金沢「金沢の  
水はどこから？水源  
を訪ねて」を上映

※昨年度審議会の意見により  
「金沢の水はどこから？水源を訪ねて」を企業局ホームページに掲載し、常時閲覧可能とした

# 2. イベントの開催

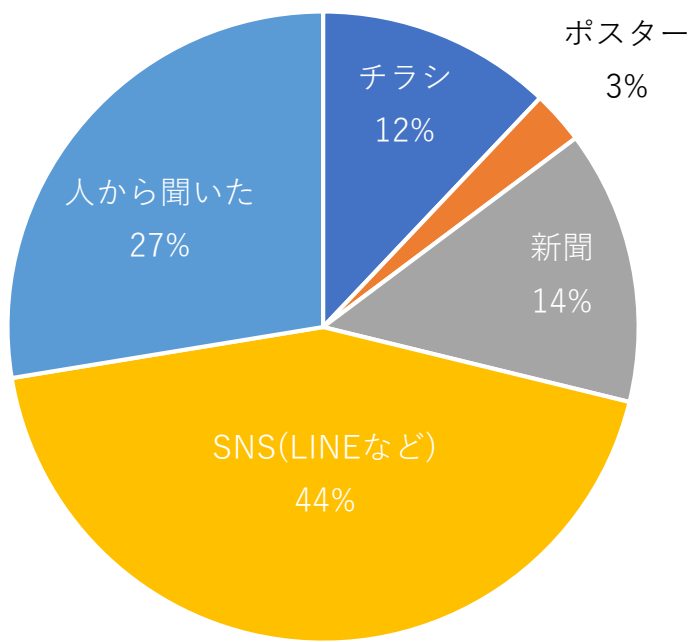
・ かなざわ水道フェスタにおいて来場者アンケートを実施 ※ 昨年度審議会の意見により

①来場者（回答者）年代別割合



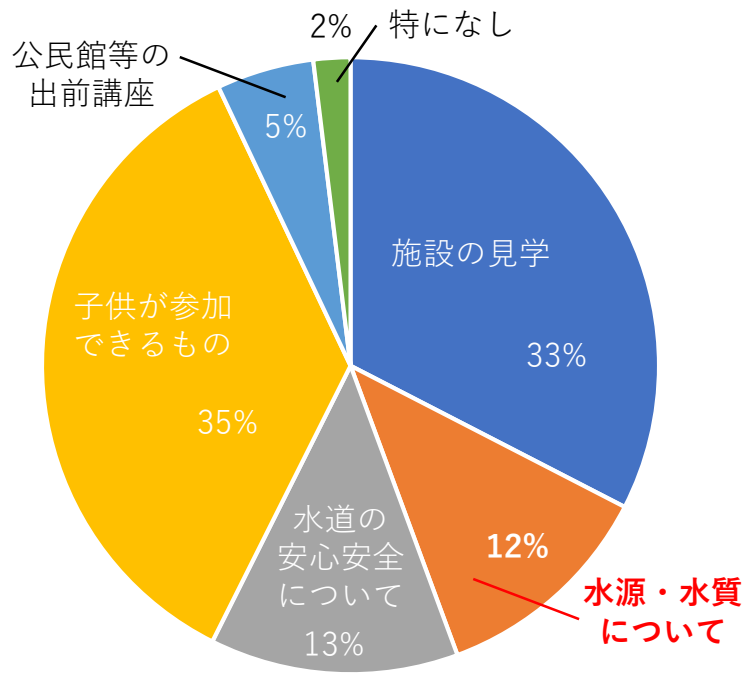
ファミリー層の来場が多く、40代以下が約6割を占めた

②イベントを知ったきっかけ



LINEを中心としたSNSによる広報が効果的であった

③今後参加したい企画



子供向けの企画や施設についての関心が高く、水源についての関心はやや低い



## 2. イベントの開催

### ② 夏休み子ども水道教室(令和7年8月1日)

昨年に引き続き、森林再生課職員による水源涵養林に関する紙芝居の上映などを通じて、安全で美味しい水道水をつくるためには「**森林と水源の保全が大切**」ということを学ぶ機会とした



森林再生課職員による説明



実験コーナー



中央管理室の見学



# 3. 広報活動

## ① 「かがやき発信講座」における水源保全活動の啓発

金沢市が市民の要望に応じて行う出前講座「かがやき発信講座」では、企業局が行う「安全・安心な水の循環」をテーマとした講座の内容に、水源の保全活動の紹介を追加し、受講者に向けて情報発信を行った

### ○講座のテキストに水源保全活動を追加

### 水源の保全活動

水源のダムに流れ込む水をきれいに保つため、水源地域の保全活動をおこなっています。



水源かん養林の植樹



水源保全啓発看板の設置



子ども水道教室の開催



【水源地域保全区域】  
面積：約10,825ha



押野公民館（そよ風学級）



鞍月小学校（4年生）



# 3. 広報活動

## ② SNSによる情報発信



「水源涵養林の補植」、「かなざわ水道フェスタ」をフェイスブックに投稿し、**「水道水源の保全活動」の情報を発信**

水源涵養林の役割や重要性と、補植の実施について発信した

かなざわ水道フェスタの開催を告知し、開催後の報告も行った

「こういう努力の積み重ねの結果、美味しい「水道水」が提供されているんですね。市内のレストランなどで『お冷』は『水道水』ですよ。」と説明すると、観光客はビックリされます。

金沢の水道水のおいしさのもう一つの秘密は「緩式濾過法」です。できる限り化学薬品の使用を抑えて、原水が砂や小石などの層をゆっくりと通り濾過されて水道水になるのが金沢の水道水なんです。

返信

※市民から投稿へのコメント





# 内川水域 林道（犀鶴線・後谷線）の復旧状況



## 1. ポケットパーク方向



## 2. 東谷方向



- ①～⑧については、  
林道復旧済み
- ⑨、⑩は引き続き復旧に  
向けて工事中

# 議事第2号 「令和8年度 水道水源保全活動について」

# 令和8年度 水道水源保全活動について

「保全活動」「イベント」「広報」を活動の3本柱とし、それぞれに充実を図る

## 保全活動

・水源涵養林の管理（補植、除草等） ・ 水源保全区域パトロールの実施

### ・ 水源水質の監視強化

法改正により、令和8年度から有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）が水質管理目標（検査は努力義務） から  
水質基準項目（法定検査）へ移行することに伴い、検査回数を増加する（年2回 → 年4回）

## イベント

・ かなざわ水道フェスタの開催 ・ 夏休み子ども教室の開催

### ・ 新たな啓発機会の創出

かなざわ水道フェスタ、夏休み子ども水道教室に加え、新たなイベントの開催を検討し、啓発の機会を増やす

## 広報

・ かがやき発信講座における啓発 ・ 浄水場見学者に対するPR

### ・ SNSによる広報活動の強化

LINE・Facebookによる広報のほか、より幅広い年代に届く情報の発信方法を検討し、水源保全の活動や重要性の  
理解を深める